

当社は、人・社会・地球環境との調和を図り、持続可能な社会の実現を目指しており、環境対応を重要課題の一つとして位置付け、2030年度までに2014年度比でCO2を原単位で50%削減することを目指します。

太陽光発電設備や省エネ設備の導入等による生産プロセスや生産インフラの変革、並びにリサイクル可能な素材活用、バイオマス、生分解などを用いた環境対応製品の開発により低炭素社会実現に貢献します。

<事業適用計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

開始時期 2022年3月、終了時期 2024年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

会社全体の炭素生産性を19.0%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

全事業所 :CO2フリー電力の購入

横浜事業所 : LED切替、高効率設備への更新

静岡事業所 : 節電機器導入

掛川事業所 : 節電機器導入、高効率設備への更新

名張事業所 : 顕熱交換機導入、高効率設備への更新

三重事業所 : LED切替

沼田事業所 : 太陽光設備導入、高効率設備への更新

昭和事業所 : 太陽光設備導入

4. 支援措置

税制措置 (カーボンニュートラルに向けた投資促進税制)

<横浜事業所外観>



<昭和事業所外観> 太陽光パネル面積 5千㎡以上設置予定

